

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 11-086065

(43)Date of publication of application : 30.03.1999

(51)Int.Cl.

G07C 15/00
G06F 17/00
H04M 3/42
H04M 11/00
// A63F 7/02

(21)Application number : 09-268090

(71)Applicant : DAINIPPON PRINTING CO LTD

(22)Date of filing : 12.09.1997

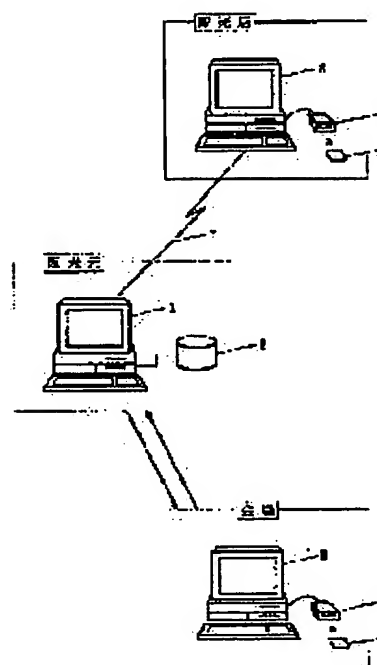
(72)Inventor : TERASHITA HIROYUKI

(54) LOTS DRAWING RIGHT AUTOMATIC REGISTRATION SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To obtain a system which eliminates the need for a procedure for registering the lots drawing right of a member and enables a drawing result to easily be confirmed on the spot, by using a membership card by automatically registering the lots drawing right once the membership card is inserted into a card reader writer when a ticket is bought at a store.

SOLUTION: When a customer purchases a ticket at a store for the 1st time, a terminal device 3 equipped with a card reader writer 4 issues a membership card 6, which is used to register the lots drawing right. To register the lots drawing right by the membership card 6, individual data recorded on the membership card 6 are read by the card reader writer 4 of the terminal device 3 and sent to a host computer 1 installed at the vending source from the terminal device 3 and the membership data and lots drawing right data of a membership data base 2 that the host computer 1 holds are written and updated. In this case, the win probability is increased corresponding to a successive loss frequency up to the last lots drawing.



(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平11-86065

(43)公開日 平成11年(1999) 3月30日

(51)Int.Cl.⁹
G 0 7 C 15/00
G 0 6 F 17/00
H 0 4 M 3/42
11/00 3 0 2
// A 6 3 F 7/02 3 5 2

識別記号

F I

G 0 7 C 15/00 A
H 0 4 M 3/42 Z
11/00 3 0 2
A 6 3 F 7/02 3 5 2 Z
G 0 6 F 15/20 Z

審査請求 未請求 請求項の数4 F D (全 4 頁)

(21)出願番号 特願平9-268090

(22)出願日 平成9年(1997) 9月12日

(71)出願人 000002897

大日本印刷株式会社

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

(72)発明者 寺下 浩之

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

大日本印刷株式会社内

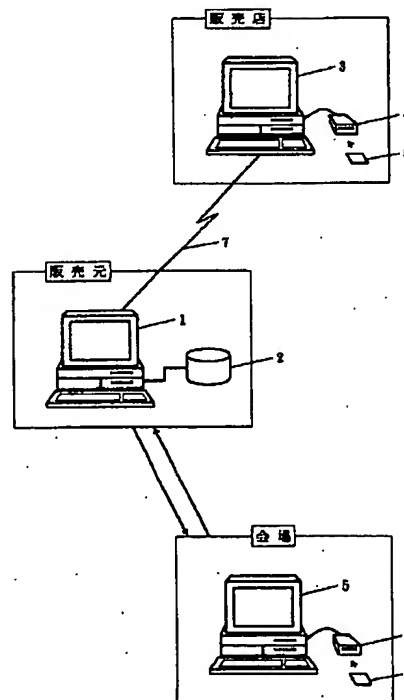
(74)代理人 弁理士 小西 淳美

(54)【発明の名称】 抽選権自動登録システム

(57)【要約】

【課題】 チケット購入時に会員カードにて抽選権を自動的に登録できると共に、前回抽選までの連続した外れ回数に応じて当選の確率をアップさせるようにした抽選権自動登録システムを提供することである。

【解決手段】 個人情報記録された会員カードと、販売店に設置されたカードリーダライタを備えた端末装置と、販売元に設置された会員データベースを備えたホストコンピュータと、会場に設置されたカードリーダライタを備えたパソコンとからなり、会員が販売店にてチケット購入時に会員カードにて抽選権を登録するステップと、端末装置から通信回線にてホストコンピュータに会員の抽選権を送信するステップと、ホストコンピュータにてコンサートに参加する会員を対象として抽選を行いその結果を会場のパソコンに転送すると同時に会員データベースのデータを更新するステップと、会場にて会員カードにより抽選結果をパソコンに表示するステップとからなる抽選権自動登録システムである。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 個人データが記録された会員カードと、チケット等の販売店に設置されたカードリーダーを備えた端末装置と、販売元に設置された会員データベースを備えたホストコンピューターと、会場に設置されたカードリーダーを備えたパソコンとからなり、会員が販売店にてチケットを購入した際に会員カードをカードリーダーに挿入することにより抽選権を登録するステップと、端末装置から販売元のホストコンピューターに通信回線を利用してチケットを購入した会員の抽選権を転送するステップと、販売元にてコンサートに参加する会員を対象にして抽選を行いその結果を会員データベースに記録すると共に抽選結果のデータを会場に設置されたパソコンに転送するステップと、会場にて会員カードをカードリーダーに挿入することにより抽選結果をパソコンに表示すると共に当選者に景品を渡すステップとからなることを特徴とする抽選権自動登録システム。

【請求項 2】 抽選に外れた外れ回数を会員データベースに記録しておき、前回抽選までの連続した外れ回数に応じて次の抽選時に当選確率がアップされることを特徴とする請求項 1 記載の抽選権自動登録システム。

【請求項 3】 外れ回数が所定の回数に達した場合に自動的に当選とされることを特徴とする請求項 1 ～ 2 記載の抽選権自動登録システム。

【請求項 4】 販売店にて顧客が入会申込書に所定事項を記入して申込むことにより、販売店の端末装置にて会員カードが即時発行されることを特徴とする請求項 1 ～ 3 記載の抽選権自動登録システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明はチケット購入時に、会員カードを使用して自動的に抽選に外れた回数に応じて当選確率を高くした抽選権を登録できるシステムに関する。

【0002】

【従来の技術】 従来、抽選権を得るためには、チケット等を購入した時点で、抽選応募用紙を入手し所定事項を記入して申込むことにより抽選権が与えられるのが一般的であるが、その場合には、応募の手続きが面倒であるので応募しなかったり、抽選応募用紙を紛失してしまったり、締切りの期限が過ぎてしまったりして、応募したくても応募出来なくなるという欠点があった。また、応募回数に関係なく 1 回毎に応募者を対象にして抽選が行われるので、運の悪い人は何回も連続して抽選に外れてしまう結果になるという欠点があった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 本発明は、チケット購入時に会員カードにて抽選権を自動的に登録できると共に、抽選の確率を外れ回数に応じて自動的にアップでき

るようにした抽選権自動登録システムを提供することである。

【0004】

【課題を解決するための手段】 個人データが記録された会員カードと、チケット等の販売店に設置されたカードリーダーを備えた端末装置と、販売元に設置された会員データベースを備えたホストコンピューターと、会場に設置されたカードリーダーを備えたパソコンとからなり、会員が販売店にてチケットを購入した際に会員カードをカードリーダーに挿入することにより抽選権を登録するステップと、端末装置から販売元のホストコンピューターに通信回線を利用してチケットを購入した会員の抽選権を転送するステップと、販売元にてコンサートに参加する会員を対象にして抽選を行いその結果を会員データベースに記録すると共に抽選結果のデータを会場に設置されたパソコンに転送するステップと、会場にて会員カードをカードリーダーに挿入することにより抽選結果をパソコンに表示すると共に当選者に景品を渡すステップとからなることを特徴とする抽選権自動登録システムである。この場合、会員は販売店にてチケットを購入した時点で、会員カードをカードリーダーに挿入することにより自動的に抽選権が登録されるので、会員は抽選権を登録するための手続き等は一切不要であり、且つコンサートに参加した際に会場にて抽選結果を会員カードを使用して容易に確認することができるものである。

【0005】 上記の抽選権自動登録システムにおいて、抽選に外れた外れ回数を会員データベースに記録しておき、前回抽選までの連続した外れ回数に応じて次の抽選時に当選確率がアップされるようにすると共に、前回抽選までの連続した外れ回数が所定の回数に達した場合には自動的に当選とすることで、前回抽選までの連続した外れ回数に応じて当選確率がアップされるので、多数回連続して外れが続くことがなくなり、チケットを購入した会員に抽選による運不運を少なくして比較的均等に景品を配付することができるものである。したがって、何回チケットを購入しても抽選に当たらず景品がもらえないという状態が続くということがなくなり、会員が抽選の景品を期待してチケットを買うことができるので、販売の実績を上げるという効果も得られるものである。

【0006】 上記の抽選権自動登録システムにおいて、販売店にて顧客が入会申込書に所定事項を記入して申込むことにより販売店の端末装置にて会員カードが即時発行されるようにすることにより、別途会員カードの発行申請をすることなく、チケット購入時に発行してもらった会員カードを利用して抽選権の自動登録ができるようになるのできわめて便利である。

【0007】

【発明の実施の形態】 以下、図面に基いて本発明の実施の形態を説明する。図 1 は本発明の抽選権自動登録シ

10

20

30

40

50

3

システムにおいて使用する装置の概略を示す図であって、1はホストコンピュータ、2は会員データベース、3は端末装置、4はカードリーダーライタ、5はパソコン、6は会員カード、7は通信回線をそれぞれ表す。

【0008】本発明の抽選権自動登録システムにて使用する装置は、図1に示すとおり、チケット等の販売店に設置されたカードリーダーライタ4を備えた端末装置3と、販売元に設置された会員データベース2を備えたホストコンピュータ1と、会場に設置されたカードリーダーライタ4を備えたパソコン5と個人データが記録された会員カード6とからなる。会員カード6としては磁気カードないしはICカードを使用することができ、会員カード6には個人を特定できる住所、氏名、会員番号等の個人データが記録されている。会員データベース2には、会員の個人データに対応させて連続した抽選外れ回数等の抽選履歴が記録されている。

【0009】本発明の抽選権自動登録システムにおいては、顧客が販売店にて最初にチケットを購入する際に、入会申込書に所定事項を記入して入会の申込みを行うことにより、販売店に設置されたカードリーダーライタ4を備えた端末装置3にて会員カード6を発行してもらい、その会員カード6にて抽選権を登録する。会員カード6による抽選権の登録は、会員カード6に記録された個人データを端末装置3のカードリーダーライタ4に読み取らせて、そのデータを通信回線を通して端末装置3から販売元に設置されているホストコンピュータ1に送信され、ホストコンピュータ1に備え付けられている会員データベース2の会員データおよび抽選権データを書き込み更新する。各販売店にはそれぞれカードリーダーライタ4を備え通信回線により販売元のホストコンピュータ1に接続された端末装置3が設置されており、その端末装置3からそれぞれの販売店にてチケットを購入した会員の抽選権が、全て販売元のホストコンピュータ1に送信され会員データベース2に記録される。

【0010】抽選は販売元に設置されているホストコンピュータ1により行うのであるが、或る1つのコンサートに参加する会員のみを抽出してそれらの会員を対象にして抽選を行う。抽選に際しては会員データベース2に記録されている対象となる各会員の抽選履歴に基づいて当選確率が設定される。例えば、前回の抽選までの連続した外れ回数に応じて当選確率がアップするように設定される。抽選の結果のデータはフロッピーディスク等によりコンサート会場に設置されるパソコン6に転送する。抽選を実施した際には、ホストコンピュータ1に備付けられている会員データベース2に抽選結果に基づく抽選履歴を書き加えることにより更新する。会場においてはパソコン6に備付けられているカードリーダーライタ4に、参加した会員が会員カード4を挿入することにより抽選結果がパソコン6の表示部に表示されることにより抽選結果を確認することができる。抽選に当たった

4

者はその場で景品を受け取る。

【0011】抽選にて当選する確率は、前回の抽選までの連続した外れ回数により当選確率をアップしてゆく方法をとる。当選確率をアップする方法としては、例えば、会員データベース2に記録された抽選履歴から、前回の抽選までに連続して外れた回数を読み出し、今回の抽選においては、連続して外れた回数プラス1回の抽選権を付与する方法により行うことができる。当選確率をアップする方法は任意であり、要するに連続した外れ回数の多い会員にはできるだけ当選させる方法とすることが好ましい。更に、抽選に際して所定回数連続して抽選に外れている会員に対しては自動的に当選させるようにしておくことも可能であり、そうすることにより、会員に比較的均等に景品を配付することができるものである。

【0012】本発明の抽選権自動登録システムの運用に際して、会員のチケット購入履歴を会員データベースに記録しておき、チケット購入履歴から会員に好まれると思われるコンサート等の案内状を送付することにより、チケットの販売を促進させる効果が得られるものである。また、送付する案内状には、次のチケット購入時には抽選における当選の確率がアップするので、当選するチャンスが増えていることを通知するようにすることによっても、チケット等の購買意欲を高める効果が得られるものである。

【0013】

【発明の効果】個人データが記録された会員カードと、チケット等の販売店に設置されたカードリーダーライタを備えた端末装置と、販売元に設置された会員データベースを備えたホストコンピュータと、会場に設置されたカードリーダーライタを備えたパソコンとからなり、会員が販売店にてチケットを購入した際に会員カードをカードリーダーライタに挿入することにより抽選権を登録するステップと、端末装置から販売元のホストコンピュータに通信回線を利用してチケットを購入した会員の抽選権を転送するステップと、販売元にてコンサートに参加する会員を対象にして抽選を行いその結果を会員データベースに記録すると共に抽選結果のデータを会場に設置されたパソコンに転送するステップと、会場にて会員カードをカードリーダーライタに挿入することにより会員の抽選結果をパソコンに表示すると共に当選者に景品を渡すステップとからなる抽選権自動登録システムである。この場合、会員は販売店にてチケットを購入した時点で、会員カードをカードリーダーライタに挿入することにより自動的に抽選権が登録されるので、会員は抽選権を登録するための手続き等は一切不要であり、且つコンサートに参加した際に会場にて抽選結果を会員カードを使用して容易に確認することができるものである。上記の抽選権自動登録システムにおいて、抽選に外れた外れ回数を会員データベースに記録しておき、前回抽選までの

(4)

5

連続した外れ回数に応じて次回の抽選時に当選確率がアップされるようにすると共に、前回抽選までの連続した外れ回数が所定の回数に達した場合には自動的に当選とすることで、前回抽選までの連続した外れ回数に応じて当選確率がアップされるので、多数回連続して外れが続くことがなくなり、チケットを購入した会員に抽選による運不運を少なくして比較的均等に景品を配付することができるものである。したがって、何回チケットを購入しても抽選に当たらず景品がもらえないという状態が続くということがなくなり、会員が抽選の景品を期待してチケットを買うことができるので、販売の実績を上げるという効果も得られるものである。上記の抽選権自動登録システムにおいて、販売店にて顧客が入会申込書に所定事項を記入して申込むことにより販売店の端末装置にて会員カードが即時発行されるようにすることにより、

6

チケット購入時に、会員カードが即時発行してもらえるので別途申込みすることにより会員カードを取得する手間が省ける。

【図面の簡単な説明】

【図 1】本発明の抽選権自動登録システムにて使用する装置の概略を示す図。

【符号の説明】

- 1 ホストコンピューター
- 2 会員データベース
- 3 端末装置
- 4 カードリーダーライタ
- 5 パソコン
- 6 会員カード
- 7 通信回線

【図 1】

